

知りたいこと 望むこと

6人の議員が質問

高すぎるゴミ袋料金の引き下げを

料金据え置きで理解を（町長）



宇田川 亮 議員

質問 1袋の原価は7円弱なのに対し、84円はあまりにも高すぎます。

1市2町で引き下げの協議をしていただきたいが。

町長 ゴミ袋が高いという認識に立っているが、町財政を考えると引き下げは困難です。

現行料金を据え置くという事で理解していただきたい。

質問 現在のゴミ処理方式（固形燃料化）は、ごみを減量化しても大牟田

脱原発・エネルギー政策の転換を

質問 原発の危険性と安全神話の崩壊についての認識は。

町長 原発が100%安全という認識には立っていません。

世界中が日本の原発は一番安全という認識のもとで今回の事故が起こっています。

質問 玄海原発で事故が起こった場合の鞍手町への影響は。

町長 鞍手町から直線距離で約83kmです。

玄海原発で事故が起これば福岡県全体に甚大な影響がでます。

質問 脱原発と原子力行政・エネルギー政策の抜本的な転換を国と関係機関に求めていく考えは。

町長 鞍手町のみならず福岡県、県民、国民あげて大きな行動を起こしていかなければなりません。



玄海原子力発電所の位置

議会への請願・陳情も出していただき、町もそれに入って頑張ってください。

質問 町のエネルギー政策も考えていくべきでは。

町長 自然エネルギー、エコ対策には取り組んでいきます。

定住化促進のため町のホームページに 空き家情報を掲載する考えは

空き家所有者の個人情報等を考慮し、
今後検討します（町長）



熊井 照明 議員

家所有者の個人情報の取
り扱い等、今後の検討課
題とします。



町のホームページ

町の財政状況と今後の 見通しは

質問 町の財政力指数、
実質債務残高比率、実質
的将来財政負担額比率、
経常収支比率の値は。

質問 町の人口は減少傾
向にあるが、定住人口促
進のため、空き家情報を
町のホームページに掲載
する考えは。

町長 情報を提供するこ
とは有効な手段の一つと
考えますが、町内外の不
動産業者への影響、空き

経常収支比率も3・5
%減の93・4%となつて
います。

町長 東日本大震災によ
り、特別交付税が昨年よ
り約10%減少する見込
み。また、平成22年度の
国勢調査で人口が110
9人減少し普通交付税に
も影響すること。更に現
在の経済状況の低迷によ
り町税の増収も見込めな
いことから、厳しい財政
運営となる状況です。

自主財源の確保は

質問 税制改正案では、
法人実効税率の引き下げ
が検討されていますが、
不均一超過課税等自主財
源の確保を検討する余地
があると思いますか。

町長 税収を増やすこと
が先決だと考えます。

財源確保のため企業誘
致、住宅誘致を推し進め
ている。企業にとつては
増税となる不均一課税制
度は考えていません。

緩和ケア病棟設置の考えは

経営状態や施設環境からは取り組みが
難しいのが現状です（病院事務局長）



岡崎 邦博 議員

に医師、看護師、薬剤師
で緩和チームを組み、患
者中心の医療に取り組ん
でいます。



町立病院の病室

質問 緩和ケアはガンを
告知された患者さんやご
家族の心の痛み、ガンに
よる体の痛み、不眠、吐
き気、食欲不振などいろ
いろな症状を和らげるた
めの処置をすることです
が、町立病院としての対
応は。

事務局長 町立病院では

ガンによって生じる体の
不調や心の問題に対処す
るため、緩和ケアに関す
る研修を受けた医師、緩
和ケア認定看護師を中心

緩和ケア病棟は治療の
見込みがなく、人生の最
終末を迎えるに当たつ
て、家族と残り少ない人
生を充実させ、有意義に
過ごすとともに、自分の
人生を振り返りながら終
わることができると病棟、
病室ですが、町立病院と
しては緩和ケア病棟に取
り組む考えはありません
か。

町長 国の厳しい施設基
準があり、取り組みが難
しいのが現状です。

事務局長 緩和ケア病棟
は、一般病棟の中で独立
した病棟であること。七
対一以上の看護要員基準
であること。緩和ケアに
関する研修を受けた医師
が配置されていること。

質問 終末期が近づいて
いるガン患者さんは精神
的に不安定になりがちな
ので、医師、看護師の方
たちを含めて病院として
心のケア、体のケアをど
う施せるのかを考えてい
ただきたい。

広域消防の人員削減による救急・救命の対応は

機動力をつけるために今から取り組みます（町長）



星 正彦 議員

質問 平成25年4月1日より、消防、救急の出勤体制が、16名が10名体制の乗り換え体制になり、鞍手インター開通により事故対応もあり、町民の救命率の低下等が考えられるが。



鞍手インター付近

町長 平成25年から鞍手出張所の人員が削減されるが、問題は直轄広域消防の厳しい財政状況に伴う、聖域なき行政改革の一つです。高速道については、事故が起これば守備範囲が広くなり出費も嵩んできます。

宮若等がやっています。が極端な不便や、問題は広域消防のデータ的には上がっていません。対応として機動力をつけるために消防車の更新、防災無線等色々な面で今から取り組みます。

質問 今後想定外の災害が起こることが予測されます。より強い危機管理が求められているが。

町長 想定外を前提とした防災組織ではありませんでした。どうしたら最少限度の事故に収める

ことが出来るのか研究します。今後、区長さん方と協議、研究しながら厳密な防災計画を立てて、町民の皆さんの安心、安全な町づくりを図ります。

質問 鞍手出張所の救急出勤、或いはそれに伴う2次の出勤件数について実態は。

企画財政課長 平成22年度の資料では出火件数22件、内建物は17件、救急出勤については広域消防全体で2615件です。

質問 PA出勤（消防車と救急車が同時に出動すること）が年々増加し、町民の命と財産を守る消防の使命から考えても、対応の遅れが懸念されま

す。人員の見直し、再任用の問題を考えるべきです。



宮田消防署鞍手出張所

JA直轄アグリ総合センターの悪臭について、どう考えてますか
鞍手町の環境は自分たちが守らなければならぬ（町長）



須山 由紀生 議員

醇槽の完全密閉化工事を施工することとなり、平成18年7月30日に完成しています。

質問 JA直轄アグリ総合センターの悪臭に関するの見解は。

町長 JA直轄アグリ総合センターを運営している直轄農業協同組合と平成17年4月に公害防止に関する基本協定を締結しています。

平成17年8月頃から臭いとハエの問題で苦情があり、JA直轄と地元行政で現地調査を行うなど協議を重ね、第2次発

工事施工前後で臭気の調査が実施され、周辺民家では臭気が強度1で、やっと感知できる程度と判定されています。平成21年夏頃、一度室木区長より悪臭について苦情が農政環境課にありました。JA直轄と室木区との基本契約書に基づき、対応していただきました。以後、町民からの苦情はありません。

質問 こういう環境が今後何年続くか分かりません。子や孫の代まで続くかもしれない。町としても何らかの対策を考えるべきでは。

町長 関係者のJA直轄と状況によっては嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所、飯塚農林事務所等と連携を取りながらJA直轄に指導対処をしていくというのが前提です。

町長 鞍手町の環境は自分たちが守らなければならないという気持ちに変わりありません。

質問 福祉センターのトレーニング器具の買替えは

質問 福祉センターのウォーキング・ランニングマシンの修理もしくは買替えの予定は。

町長 他の施設で使っていないウォーキング・ランニングマシンがあるのでそれを持ってきて対応したいと思います。

地域公共交通総合連携計画について

質問 車を運転できない高齢者や身体の不自由な方たち（交通弱者）にとって、最も利便性の良い運行ルートの改善が必要では。

町長 協議会や検討会議等色々な機関で2年くらいかけて検討し、10月2日から試行運転に入ります。

私も問題がかなりあるという認識に立っています。一度走らせてから何が問題かということについては、また検討して見直しをしていかなければと思っています。

町長

企画財政課長 コミュニティバス等の新しい運行体系は適宜利用状況の検証を行い、協議会において調整し、必要に応じて見直しを実施していきます。

定住促進の方策は

遊休町有地を民間に払い下げ、定住促進を図りたい（町長）



田中 二三輝 議員

町長 インターと遠賀川渡架橋の利便性を前面に出し、より力強い「企業誘致」、「住宅誘致」などに取り組み、雇用の促進や定住促進を通じて、町の活性化を図っていききたいと思っています。

町営住宅の建替えは

質問 一般的に言われる「町営住宅」はどのような形態か。

副町長 木造住宅が通常言われている「町営住宅」と一般的に言われております。

質問 一般的に言われる「町営住宅」が空き家になったときの対応は。

町長 町の方針としては、耐用年数を超えた木造住宅については、入居者が退去された後は撤去することとしています。

質問 現時点の「町営住宅」の状況は、人口を増やし地域活性化に取り組む

もうとする観点から見た場合、まったく逆走していると思うが、町有地の中から住宅地に適している土地に町営住宅の新設についての考えは。



町営住宅の状況

町長 町営住宅を造って、安い入居費で他から呼び込むという選択肢もあると思うが、町営住宅の新設よりも、遊休町有地を整理しながら定着するような選択をしたいと思っています。

町有地を利用した住宅団地の新設を

質問 鞍手町を積極的にアピールし、町有地を有効利用した住宅団地を是非実現したいと思うが、町長の考えは。

町長 遊休町有地は民間に払い下げて、そこに住宅団地を新設し、若い人たちに来て貰うという基本的な考えを持っています。

条件整備を進め、入り易く、受け入れ易い環境を作らなければならないという基本計画に基づき進めて行きます。



住宅団地のイメージ